

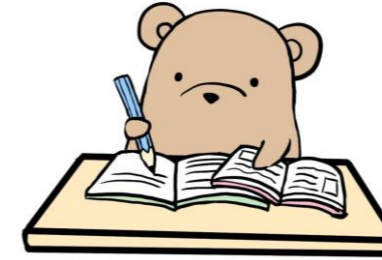
大学・専門学校へ進学を希望されている生徒・保護者の皆様へ

各種奨学金制度等のご案内

大学・専門学校に進学するにあたり入学資金や奨学金等の利用を希望されるみなさまに、北海道・帯広市・法人等各種制度をご紹介しますので参考にしてください。

なお、内容につきましては、発行日現在の内容を記載してありますが、詳しくは各関係機関にお尋ねください。



●各種修学・奨学金制度等(大学・専門学校等)



●各種奨学金制度等のご案内
令和5年11月20日発行

- 発行: 帯広市教育委員会 学校教育課 学校教育課
- 住所: 帯広市西5条南7丁目1番地
- 電話: 0155-65-4203(直通)
- FAX: 0155-23-0161
- e-mail: school_educate@city.obihiro.hokkaido.jp

主実施	名称	対象者	学校区分	金額	期間等	主な提出書類	返還方法	申込期間	問い合わせ先																																			
帯広市	帯広市入学支度金	大学等に入学する予定の方の保護者で次の要件を満たしている方 ①住民基本台帳法に基づき本市の住民票に記録されていること ②学校等に入学するための準備に要する費用の支弁が困難であること。 (令和5年度入学予定であること。) ※保護者の年収の合計が基準以内であること (目安:4人世帯の給与所得者の年収670万円程度以下)	高校全般 (高等専門学校含む) 大学・短大 専修学校 (専門課程)	10万・30万・50万から選択	入学前	◎入学支度金申請時 ・入学支度金申請書 ・住民票(世帯全員) ・所得を証明する書類 ◎入学支度金貸付決定後 ・合格通知書 ・借用証書 ・印鑑証明書(本人・保護者)等	・返還開始から48カ月以内 (ただし、貸付金額10万円の場合は、36カ月以内)		帯広市教育委員会 学校教育課 (西5南7,市役所8階) TEL 0155-65-4203(直通) https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/ 奨学金 入学支度																																			
	帯広市奨学金 (大学・専門学校)	帯広市の住民基本台帳に記載されている方の子弟で、次の要件を満たしている方 ①大学・専門学校(修業年限2年以上の専門課程に限る)に在学していること ②経済的理由により修学が困難であること ※保護者の年収の合計が基準以内であること (目安:4人世帯の給与所得者の年収800万円程度以下) ③学業が優秀で、かつ身体健全であること	大学・短大 専修学校 (専門課程)	・大学(短大含む) 50,000円以内/月 ・専門学校 30,000円/月 ※5月に2か月分を、6月以降は毎月その月の分を振込み	在学期間	・奨学金申請書 ・住民票(世帯全員) ・所得を証明する書類 ・奨学金推薦書 ・在学証明書等	・貸付終了後、11年以内に返還 ・年賦、半年賦、月賦(定額方式又は段階方式)のいずれかを選択	・1月4日～2月9日まで	奨学金 入学支度																																			
日本学生支援機構	第一種奨学金 (無利子)	在学採用・入学後1年未満の者の場合 【学力】(次の①～③のいずれかに該当する者) ①大学・短大: 高校2～3年の成績の平均が3.5以上の者 高専: 中学3年の成績の平均が3.5以上の者 専修(専門): 高校2～3年の成績の平均が3.2以上の者 ②生計維持者(父母、父母がいない場合は代わって生計を支えている人)の住民税の市区町村民税所得割額が0円である者、生活保護受給世帯である者又は社会的養護を必要とする者(児童養護施設入所者、里親による養育を受けている者等)であって、次のアまたはイのいずれかに該当する者 ア. 特定の分野において、特に優れた資質能力を有し、特に優れた学習成績を修める見込みがあること イ. 学修に意欲があり、特に優れた学習成績を修める見込みがあること ③高等学校卒業程度認定試験合格者であること 【家計】 ・生計維持者の年収・所得金額が基準を満たす者 年収・所得の上限額(給与所得・自宅外通学・4人世帯の場合) 国立大学800万円程度 私立大学853万円程度 ※収入情報は原則として、マイナンバーにより取得します。 (春の募集では前々年、秋の募集では前年の収入情報により判定)	大学 短大 ※高等専門学校 専修学校 (専門課程) ※第二種奨学金は4,5年のみ	生計維持者の給与収入(年収)・所得金額が一定額以上の方は、各区分の最も高い貸付月額以外の額からの選択となります(額掛け部分)。 進学先 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">進学先</th> <th colspan="2">国立</th> <th colspan="2">私立</th> </tr> <tr> <th>自宅通学</th> <th>自宅外通学</th> <th>自宅通学</th> <th>自宅外通学</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">大学</td> <td>51,000円</td> <td>54,000円</td> <td>51,000円</td> <td>54,000円</td> </tr> <tr> <td>45,000円</td> <td>40,000円</td> <td>40,000円</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>30,000円</td> <td>30,000円</td> <td>30,000円</td> <td>30,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">短期大学 高等専門学校 (4・5年生) 専修学校 (専門課程)</td> <td>45,000円</td> <td>51,000円</td> <td>53,000円</td> <td>60,000円</td> </tr> <tr> <td>30,000円</td> <td>40,000円</td> <td>40,000円</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>20,000円</td> <td>30,000円</td> <td>30,000円</td> <td>30,000円</td> </tr> </tbody> </table>	進学先	国立		私立		自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学	大学	51,000円	54,000円	51,000円	54,000円	45,000円	40,000円	40,000円	50,000円	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円	短期大学 高等専門学校 (4・5年生) 専修学校 (専門課程)	45,000円	51,000円	53,000円	60,000円	30,000円	40,000円	40,000円	50,000円	20,000円	30,000円	30,000円	30,000円	標準修業年限	・「確認書兼個人情報取扱いに関する同意書」 ・父と母双方の収入、又はこれに代わって生計を支えている者の収入に関する証明書(「マイナンバー」) ・申込者本人の「マイナンバー」 ※採用された場合「返還誓約書」の提出が必要となります。	・貸付終了の翌月から数えて7か月目から返還 例:3月卒業の場合→10月より返還	・【予約採用】入学前の申込 入学前に奨学金を予約する制度です。進学する前年の春に在学している学校等の奨学金窓口へ申し出てください。 ・【在学採用】入学後の申込 入学後に奨学金を申込み制度です。進学後の春、又は秋に在学している学校等の奨学金窓口へ申し出てください。 ・【緊急採用・応急採用】緊急の申込 家計の急変(主たる生計維持者が失業、病氣、事故、死亡、又は災害等)で奨学金を緊急に必要とする場合は在学している学校等の奨学金窓口へ相談してください。 ※入学後のみの申込みとなります。	・在学する学校 ※詳細 独立行政法人 日本学生支援機構ホームページ ホームページアドレス https://www.jasso.go.jp/ ※令和6年4月に制度の変更が予定されています。最新の情報については日本学生支援機構ホームページをご確認ください。
	進学先	国立		私立																																								
自宅通学		自宅外通学	自宅通学	自宅外通学																																								
大学	51,000円	54,000円	51,000円	54,000円																																								
	45,000円	40,000円	40,000円	50,000円																																								
	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円																																								
短期大学 高等専門学校 (4・5年生) 専修学校 (専門課程)	45,000円	51,000円	53,000円	60,000円																																								
	30,000円	40,000円	40,000円	50,000円																																								
	20,000円	30,000円	30,000円	30,000円																																								
第二種奨学金 (利子付・在学中は無利子、令和5年3月卒業生の適用金利は、利率固定方式の場合、年0.905%。利率は3%を超えないよう法令で定められている)	在学採用の場合 【学力】(次の①～④のいずれかに該当する者) ①高等学校または在籍する学校における成績が平均水準以上の者 ②特定の分野において、特に優れた資質能力があると認められる者 ③学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者 ④高等学校卒業程度認定試験合格者で上記①～③のいずれかに準ずると認められる者 【家計】 ・生計維持者の年収・所得金額が基準を満たす者 年収・所得の上限額(給与所得・自宅外通学・4人世帯の場合) 国立大学1,143万円程度 私立大学1,196万円程度 ※収入情報は原則として、マイナンバーにより取得します。 (春の募集では前々年、秋の募集では前年の収入情報により判定)	【貸付月額】 ・大学・短大・高専(4・5年)・専修(専門) 2万円～12万円(1万円刻み) ※私立大学(医学・歯学課程) 12万円を選択した場合に限り、4万円の増額可 ※私立大学(薬学・獣医学課程) 12万円を選択した場合に限り、2万円の増額可	【貸付金額】 10万円・20万円・30万円・40万円・50万円から選択	標準修業年限	・基本月額の貸付終了の翌月から数えて7か月目から返還 例:3月卒業の場合→10月より返還	第一種奨学金または第二種奨学金申込時に選択する。																																						
入学時特別増額貸付奨学金 (初回基本月額に利子付奨学金を増額して貸付する制度) 【利子付:原則として第二種奨学金の基本月額にかかる利率に0.2%上乗せした利率とします。】 ※入学時特別増額貸付奨学金のみの申込みはできません。第一種奨学金・第二種奨学金のどちらかと同時に申し込む必要があります。	在学採用の場合 第1学年(編入学者の入学年次を含む)において、入学年月を始期として奨学金の貸付を受ける者 【申込資格】(次のいずれかの条件を満たす者) ①奨学金申込時の家計基準における認定所得金額が0円(マイナスを含む) ②①以外で ・入学時特別増額貸付奨学金に係る申告書 ・融資できない旨を入学時特別増額貸付奨学金に係る貸付総額増額願(第二種奨学金及び併用貸付申込者のみ必要)記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー以上2点、又は3点を提出した者	【貸付月額】 ・大学・短大・高専(4・5年)・専修(専門) 2万円～12万円(1万円刻み) ※私立大学(医学・歯学課程) 12万円を選択した場合に限り、4万円の増額可 ※私立大学(薬学・獣医学課程) 12万円を選択した場合に限り、2万円の増額可	【貸付金額】 10万円・20万円・30万円・40万円・50万円から選択	標準修業年限	・基本月額の貸付終了の翌月から数えて7か月目から返還 例:3月卒業の場合→10月より返還	第一種奨学金または第二種奨学金申込時に選択する。																																						
給付奨学金	在学採用・入学後1年未満の場合 【学力】(次の①～③のいずれかに該当する者) ①高等学校等における全履修科目の評定平均値が3.5以上の者 ②高等学校卒業程度認定試験の合格者である者 ③将来、社会で自立し、及び活躍する目標をもって、学修する意欲を有していることが、学修計画書等により確認できる者 【家計】 住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の者	大学 短大 専修学校 (専門課程) 高等専門学校 (4.5年のみ) ※いずれも国等からの確認を受けた学校等に限る。	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">国立</th> <th colspan="2">私立</th> </tr> <tr> <th>自宅</th> <th>自宅外</th> <th>自宅</th> <th>自宅外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">大学 短期大学 専修学校(専門課程)</td> <td>Ⅰ区分 29,200円 (33,300円)</td> <td>66,700円</td> <td>36,300円 (42,500円)</td> <td>75,800円</td> </tr> <tr> <td>Ⅱ区分 19,500円 (22,200円)</td> <td>44,500円</td> <td>25,600円 (28,400円)</td> <td>50,600円</td> </tr> <tr> <td>Ⅲ区分 9,800円 (11,100円)</td> <td>22,300円</td> <td>12,800円 (14,200円)</td> <td>25,300円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">高等専門学校</td> <td>Ⅰ区分 17,500円 (25,800円)</td> <td>34,200円</td> <td>26,700円 (35,000円)</td> <td>43,300円</td> </tr> <tr> <td>Ⅱ区分 11,700円 (17,200円)</td> <td>22,800円</td> <td>17,800円 (23,400円)</td> <td>28,900円</td> </tr> <tr> <td>Ⅲ区分 5,900円 (8,600円)</td> <td>11,400円</td> <td>8,900円 (11,700円)</td> <td>14,500円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	国立		私立		自宅	自宅外	自宅	自宅外	大学 短期大学 専修学校(専門課程)	Ⅰ区分 29,200円 (33,300円)	66,700円	36,300円 (42,500円)	75,800円	Ⅱ区分 19,500円 (22,200円)	44,500円	25,600円 (28,400円)	50,600円	Ⅲ区分 9,800円 (11,100円)	22,300円	12,800円 (14,200円)	25,300円	高等専門学校	Ⅰ区分 17,500円 (25,800円)	34,200円	26,700円 (35,000円)	43,300円	Ⅱ区分 11,700円 (17,200円)	22,800円	17,800円 (23,400円)	28,900円	Ⅲ区分 5,900円 (8,600円)	11,400円	8,900円 (11,700円)	14,500円	標準修業年限	原則不要 ただし、学業成績が著しく不振、停学等 の学校区分等により交付が打ち切られた 場合、交付済みの奨学金について返還を 求める場合があります。 また、虚偽の申請など不正の手段により 支援を受けた場合は、不正により受けた額の 最大100分の140の返還を求めます。	予約採用、在学採用については第一種奨学金、第二種奨学金と同様です。 ・【家計急変採用】緊急の申込 家計の急変(主たる生計維持者が死亡、事故、病氣、失業又は災害等)で奨学金を緊急に必要とする場合は在学している学校等の奨学金窓口へ相談してください。 ※入学後のみの申込みとなります。			
区分	国立		私立																																									
	自宅	自宅外	自宅	自宅外																																								
大学 短期大学 専修学校(専門課程)	Ⅰ区分 29,200円 (33,300円)	66,700円	36,300円 (42,500円)	75,800円																																								
	Ⅱ区分 19,500円 (22,200円)	44,500円	25,600円 (28,400円)	50,600円																																								
	Ⅲ区分 9,800円 (11,100円)	22,300円	12,800円 (14,200円)	25,300円																																								
高等専門学校	Ⅰ区分 17,500円 (25,800円)	34,200円	26,700円 (35,000円)	43,300円																																								
	Ⅱ区分 11,700円 (17,200円)	22,800円	17,800円 (23,400円)	28,900円																																								
	Ⅲ区分 5,900円 (8,600円)	11,400円	8,900円 (11,700円)	14,500円																																								

主実 体施	名 称	対 象 者	学校区分	金 額	期間等	主な提出書類	返還方法	申込期間	問い合わせ先
北海道	北海道母子・父子・寡婦福祉 資金(就学支度資金)	・ひとり親家庭の子 ・父母のない子(20歳未満)	大学・短大 専修学校 (専門課程)	・国公立大学 (自宅通学) 410,000円 (自宅外通学) 420,000円 ・私立大学 (自宅通学) 580,000円 (自宅外通学) 590,000円 ・国公立大学院 380,000円 ・私立大学院 590,000円	入学時	・合格通知書 ・経費内訳及び納入期限が明記されているもの ・印鑑証明書(保証人・本人) ・所得証明書(保証人・本人) ・戸籍謄本 等	・卒業後6ヶ月据置 ・据置期間経過後20年以内に償還 ※学校種別により5年以内に償還の場 合があります。	・随時 ※事前に相談が必要です	十勝総合振興局 保健環境部社会福祉課 子ども子育て支援室 子ども子育て支援係 (東3条南3丁目) TEL0155-27-8704
	北海道母子・父子・寡婦福祉 資金(修学資金)			大学 ・国公立短大 (自宅通学) 67,500円/月、(自宅外通学) 96,500円/月 ・私立短大 (自宅通学) 93,500円/月、(自宅外通学) 131,000円/月 ・国公立大学 (自宅通学) 71,000円/月、(自宅外通学) 108,500円/月 ・私立大学 (自宅通学) 108,500円/月、(自宅外通学) 146,000円/月 大学院 ・修士課程 132,000円 ・博士課程 183,000円 専修学校(専門課程) ・国公立(自宅通学) 67,500円/月、(自宅外通学) 78,000円/月 ・私立(自宅通学) 89,000円/月、(自宅外通学) 126,500円/月	在学期間	・在学証明書(原本) ・経費内訳及び納入期限が明記されているもの ・印鑑証明書(保証人・本人) ・所得証明書(保証人・本人) ・戸籍謄本 等	・入学後、随時 ※事前に相談が必要です		
北海道社会福祉協議会	教育支援資金 (就学支度費)	・低所得世帯で、他からの公的貸付制度、各種教育ローン等の活用を受けることが困難な方。ただし、所得制限があります。 ・借入相談から申込み、貸付、償還中における民生委員の相談・援助活動を受けることが前提となっております。	大学・短大 専修学校 (専門課程)	500,000円以内	入学時	・合格通知書、または入学許可証 ・入学時必要となる諸経費等が記載された書類 ・所得証明書等	・卒業後6か月以内据置き ・据置期間経過後20年以内 (貸付額により期間の制限あり)	・新入学生 入学時期(1月下旬まで) (申込から決定まで約2か月 かかります。)	帯広市社会福祉協議会 総務課 (公園東町3丁目9-1 グリーンプラザ内) TEL 0155-21-2414
	教育支援資金 (教育支援費)			・短期大学・専修専門学校 60,000円/月以内 ・大学 65,000円/月以内	在学期間	・所得証明書等 ・新入学生の場合は合格通知書 ・在学者については在学証明書 ・在学期間中必要となる諸経費等が記載された書類		・新入学生 ・在学学生 随時受付	
北海道文化財団	人づくり一本木基金 奨学援助事業	工芸美術やものづくり等の分野において、将来の活躍が期待される道内在住又は 道内出身者を対象	大学・短大・大学院 専修学校 (専門課程) 職業能力開発大学校 高等技術専門学院等	・入学奨学金 150,000円(1人1回限度の定額) ・普通奨学金 年額 250,000円(1人当たり定額)	在学期間	・奨学生願書 ・在籍校における学校長名の推薦書、又は担当教員や 師事者等からの紹介状 ・自己PRシート ・課題作文 ・出願時点での在籍校、又は出身校における成績を証 明する書類(評定平均値、または通算GPA値が記載 されているものも添付) ・家族(又は本人)の収入状況を把握できる書類 (直近1カ年の源泉徴収票、確定申告、各種年金通知 書などの写し又は市区町村長が発行する所得証明書 の写しなど) ・住民票(本人分のみ、本籍及び戸籍筆頭者が記載さ れているもの)	・返済の必要のない給付制	令和6年度採用の出願書類の提出期 限は、令和5年12月1日(金) ※消印有効	公益財団法人 北海道文化財団 人づくり一本木基金 担当 (札幌市中央区大通西5丁目11 大五ビル3F) TEL011-272-0501 http://haf.jp 
日本政策金融公庫	「国の教育ローン」 ※入学金、授業料、教科書 代等	世帯の年収(事業所得者の方は所得)が次の金額以内の方 ・子どもの人数 ・給与所得者の方 ・事業所得者の方 1人 790万円 600万円 2人 890万円 690万円 3人 990万円 790万円 (注) 「子どもの人数」とは、申込みをされる方の世帯で扶養している子どもの人数を いいます。年齢、就学の有無を問いません。「4人以上」の場合は、ホームページを 確認するか、教育ローンコールセンターへ問い合わせしてください。 その他特例要件もありますので、詳しくはホームページを確認するか、教育ロ ンコールセンターにお問い合わせください。	大学・短大 専修学校	・融資額 学生・生徒1人につき350万円以内 次の(1)～(4)いずれかの資金として利用する方は子ども 1人につき上限450万円までお借入れが可能となります。 (1) 自宅外通学 (2) 修学年限5年以上の大学(昼間部) (3) 大学院 (4) 海外留学(修業年限3か月以上の外国教育施設に 留学する場合) ・金利 年2.25%(固定金利・保証料別) 交通遺児家庭・母子家庭、父子家庭、世帯年収200万円 (所得132万円)以内の方または子ども3人以上(注)の世帯 かつ世帯年収500万円(所得356万円)以内の方は年 1.85%(固定金利・保証料別) (注)申込みをされる方の世帯で扶養している子どもの人 数をいいます。年齢、就学の有無を問いません。 (令和5年10月2日現在) ・保証 (公財)教育資金融資保証基金 連帯保証人(進学者、在学者の4親等以内の親族)による 保証も可能(進学者、在学者の配偶者を除きます)	・借入申込書 ・運転免許証またはパスポート ・世帯全員(続柄を含む)が記載された住民票の写し (原本)または住民票記載事項証明書(本籍地およびマ イナンバーの記載がないもの) ・源泉徴収票または確定申告書(控) ・住宅ローン(または家賃)と公共料金の支払を確認で きる預金通帳(最近6か月分以上) ・入学資金の場合は合格を確認できる書類(合格通知 書、入学許可証など) (注)合格前の申し込みの場合は不要です。ただし、申 し込み後、契約時まで提出いただきます。 ・在学資金の場合は、在学を確認できる書類 (学生証、在学証明書など)と使いみちが確認できる書 類(授業料納付通知書、見積書など) ※ 提出された書類等(窓口でコピーした書類を含む)は 返却しておりません。	・返済期間 18年以内 ・元金据置期間 在学期間内 (在学期間内は利息のみの返済可能。 元金据置期間は返済期間に含まれま す。) ・返済方法 毎月元利均等返済 (ボーナス増額返済も利用可能。こ の場合、ボーナス返済分は最大で融資 額の1/2です。)	・年間随時 ※「入学資金については、入学 される月の翌月末までの融 資となります。」	教育ローン コールセンター TEL 0570-008656 受付時間 月～金 9:00～19:00 祝日、年末年始(12月31日～1 月3日)はご利用いただけませ ん。 	
銀行等	銀行・労働金庫・信用金庫等の 教育ローン	・市内各銀行、労働金庫、信用金庫等にお問い合わせください。							